

平成 27 年 11 月吉日

[社長様にお渡しください]

中建連所属協同組合 組合員 代表者 各位

(主催) 一般社団法人日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構
(公認) 中央建設企業経営振興事業協同組合連合会：中建連
セミナー開催事務局 (社団 賦販機構)：03-5791-1333

経営者限定
セミナー開催

大好評により
12 月度追加
開催決定！

平成 27 年度 中建連認定

土地活用/住宅事業の可能性が劇的に広がる不動産革命！

銀行ローンに頼らない不動産取引方法を商用化！

【不動産割賦(月賦)販売制度を活用した不動産流通成功事例公開セミナー】

～ 6 つのビジネスモデルを大公開！(土地活用・注文住宅・中古住宅・リフォーム・空き家対策・競売物件)～

一般的に建設・不動産業界では銀行ローンの利用が常識であり、融資が付かない属性の住宅希望者や地主は直近の見込客ではないものとして、相手にしてこなかった実情があります。

しかし、今回ご紹介する「**不動産割賦(月賦)販売制度**」を利用すれば、銀行融資が付かない顧客に対する住宅販売や空き家対策、さらには新しいスキーム(投資物件化!)による土地活用提案が可能となり、厳しい市況を迎える地場建設業・不動産業の画期的な起爆剤になると確信しております。

本セミナーでは、既に「不動産割賦販売契約方法」を商用化し、銀行ローンに頼らない不動産取引を成功させた唯一の指導機関である社団法人を招聘し、実際の取引実例を元に、不動産割賦(月賦)販売制度による事業化ノウハウを余すところなく語っていきます。

参加無料ですので、どうか万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

参加申込書		12 月 3 日(木) 13:30～16:30 (11/27 締切)	
社 名			
所 属 組 合	日賃協/日環協/日創協/日住協/労確協/日労協/未加入		
ご 住 所			
電 話 / F A X 番 号			
出 席 者	1(経営者)	2(担当者)	

主催



一般社団法人 日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構

東京本部 東京都渋谷区恵比寿1丁目8番4号
TEL 03-5791-1333 FAX 03-5791-1334
前橋本部 群馬県前橋市元総社町854番4号

公認



国土交通省関東地方整備局認可(国開整建一産)第393号
Federation of Middle Class General Construction Enterprises' Management Promotion Association
中央建設企業経営振興事業協同組合連合会

本 部:東京都品川区東五反田一丁目10番4号エム7化12F
TEL 03-5795-1424 FAX 03-5795-1425



不動産割賦販（月賦）販売制度セミナー開催要領

第 1. 開催概要

- 【開催日】平成 27 年 12 月 3 日（木）
- 【時間帯】13：30～16：30（受付開始 13：15～）
- 【定員】先着 30 名様限定（1 社 2 名まで）、参加費無料
- 【会場】TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター 4S
- 【所在地】東京都中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング 4 階
- 【交通】JR「東京駅」八重洲中央口から徒歩 5 分

第 2. セミナープログラム

■ 第 1 部：13:30～14：30

これまでの不動産取引の常識を覆す「不動産割賦（月賦）販売制度」とは？

[講師：一般社団法人 日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構 理事 上杉遼太郎 氏]

- ・銀行ローンを使わない「不動産割賦（月賦）販売制度」のニーズが高まる理由
- ・「反響客が 100%見込み客になる」魔法の事業スキーム
- ・ビジネスは大幅拡大しながら、社会貢献・地域貢献ができる 3 方よしの取組み

■ 第 2 部：14:40～15：40

「不動産割賦（月賦）販売制度」を活用した 6 つの事業モデル実例のご紹介

[講師：一般社団法人 日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構 理事 上杉遼太郎 氏]

- ・土地活用分野（地主向け土地活用モデル、投資家販売向け戸建賃貸モデル）
- ・住宅分野（新築住宅モデル、中古住宅モデル、空き家対策モデル）
- ・その他（競売住宅モデル）

■ 第 3 部：15:50～16：30

「不動産割賦（月賦）販売制度」の入会方法と研修制度について

[特別講師：中央建設企業経営振興事業協同組合連合会：中建連 理事長 小泉 賢司 氏]

[講師：一般社団法人 日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構 理事 小林 宗春 氏]

- ・「一般社団法人 日本不動産割賦販売取引適正運営監視機構」会員募集のご案内
- ・「キャリア形成促進助成金」を利用した研修プログラムと支部制度・免許制度

以上